

これからの生き方、働き方

多様化する働き方、生き方

そして、自己決定を求める多くの若者たち

駒宮博男（“村はずれの狂人”）

まず、世界の状況はどうなってるか？

コロナは何をもたらしたか？
ウクライナは何をもたらしているか？

脆弱さを見せたグローバル経済
食、エネルギーに大きな圧力が
物価高騰はどこまで続くか？
一気に進んだ？テレワーク

新しい世界秩序とは？

中国、インド、ロシア、南米、イスラム諸国・・・ = 反米勢力
欧米社会の衰退 = 日本を含む先進国群の混乱、衰退？

達成見込みの薄い”パリ協定”

SDGs??

そもそも、SDGs17項目の内、半分以上は格差の是正

50年前から危機が叫ばれていたのに、何も変わらなかった！

そして、若者が立ち上がった！！

こ



治す方法を知らない
もの（環境）をこれ
以上壊さないで！！

選択肢があるか？

1975	『成長の限界』（ローマクラブ） <u>無数の選択肢</u>
1980	
1985	
1990	→ リオ環境会議（セバン・スズキの演説） 金融派生商品
1995	国民国家の弱体化始まる 『成長の限界・人類の選択』
2000	ヨハネスバーグ環境会議
2005	グローバル化顕著に リーマンショック、3.11
2010	← リオ環境会議（ムヒカの演説） 先進国でも格差が顕著に
2015	<u>もはや選択肢は「地域」のみ</u>
2020	← <u>2018年、グレタ・トゥーンベリの登場！</u> <u>後は皆さんの頑張りのみ！！！！</u>



“How dare you!”
(よくもそんなことが言えたもんだ！)

グレタ・トゥーンベリ(写真:AP/アフロ)

ん

では、日本はどうなるのか？
差し当たって、
現在進行中の“第4次産業革命”が、
社会をどう変えるか、
考えてみよう！

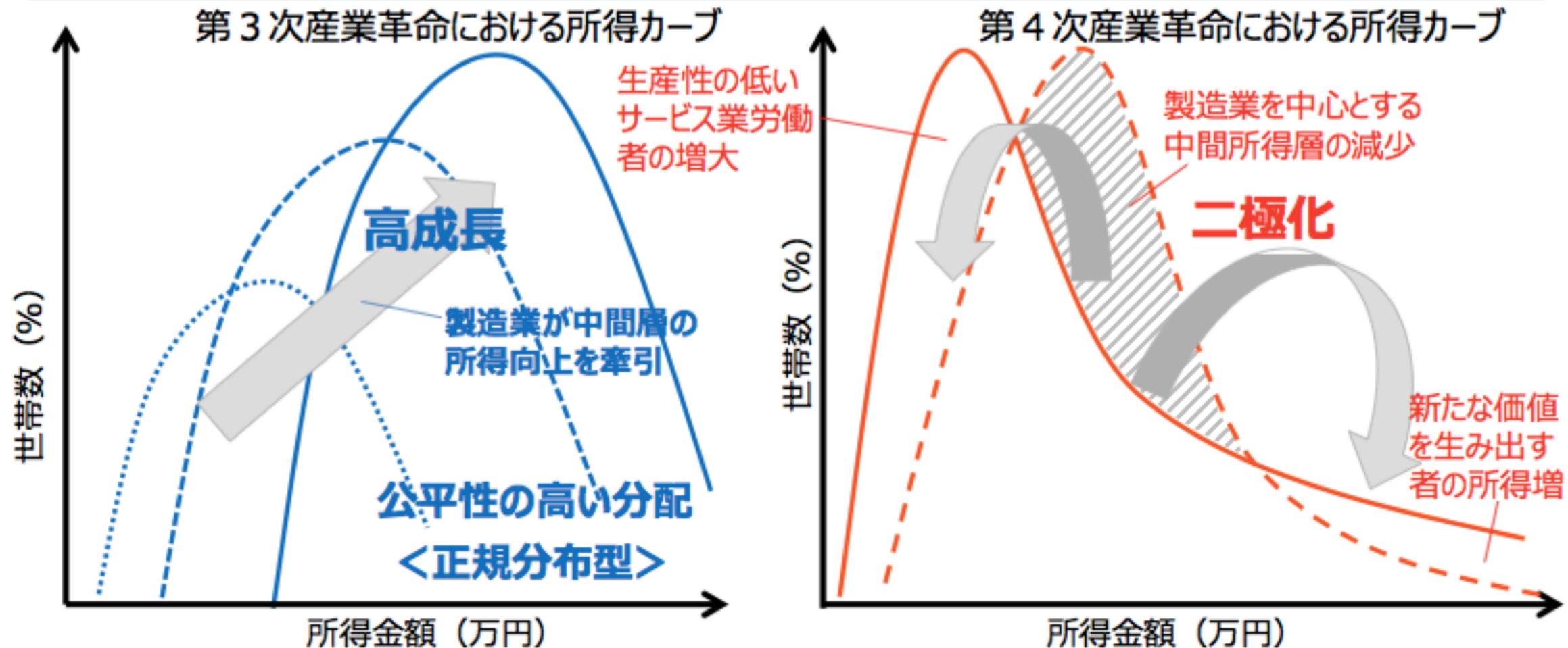
(経産省次官+若手のレポート2017,2018を参考に)

2017年のレポートより・・・(1)

1. グローバルトレンド (3) 差異化による利益偏在のインパクト

④ 第4次産業革命における二極化の進行

- 第3次産業革命までは、製造業の工場労働に支えられ、分厚い中間層が生まれることで、経済成長と公平性が両立できた。
- 今後、労働代替と、世界の均質化が進めば、二極化による中間層の没落や格差の拡大が進むのではないか。

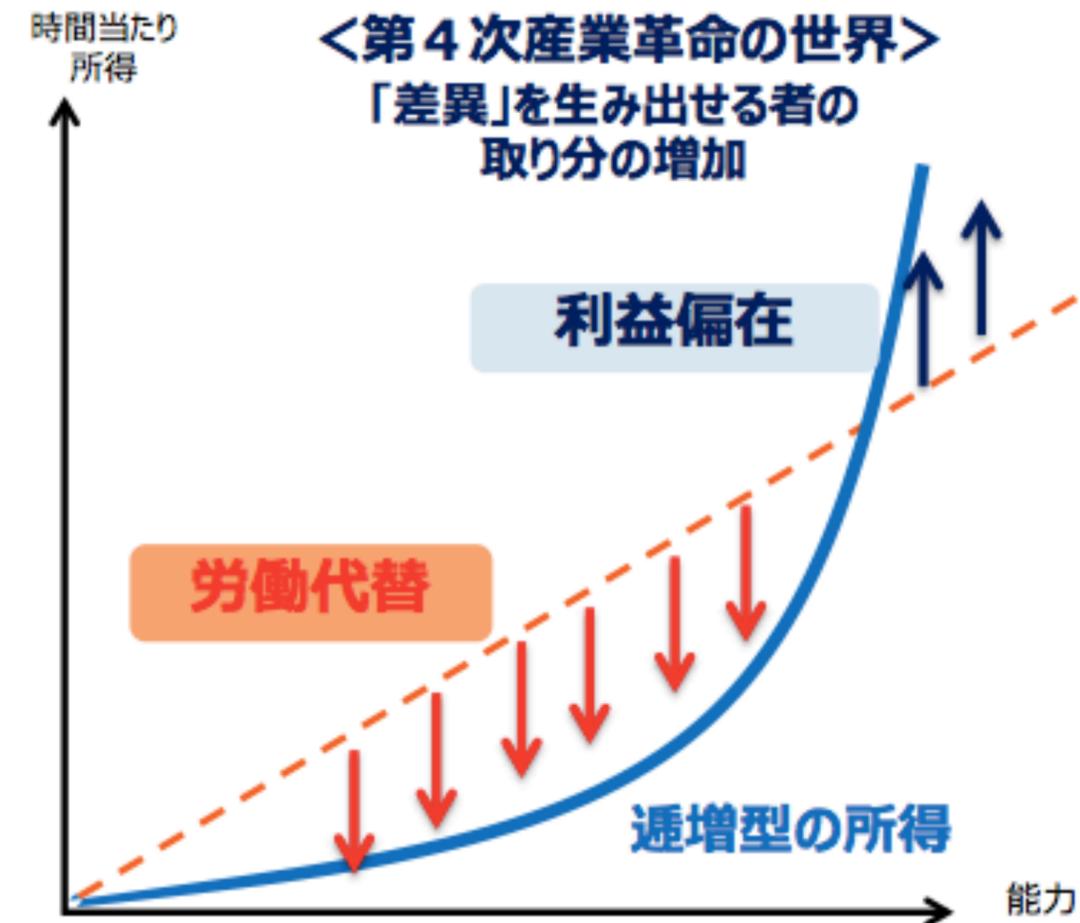
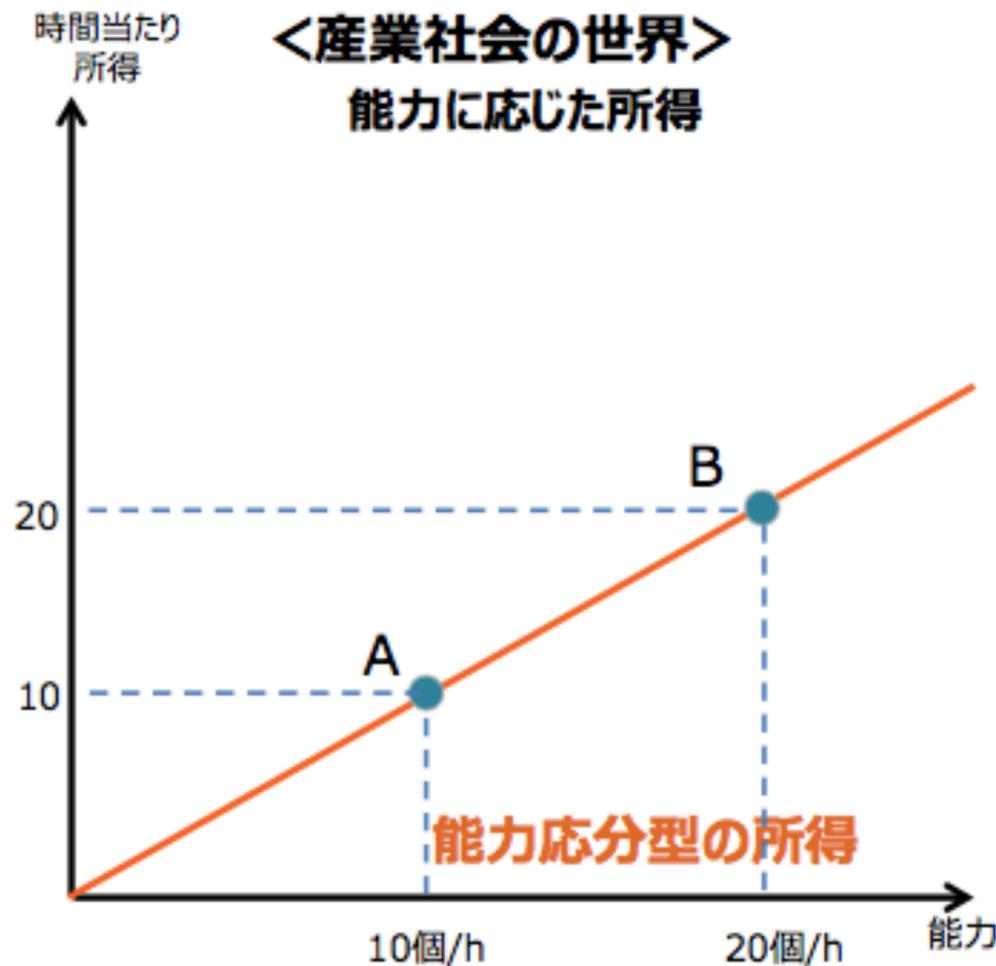


2017年のレポートより・・・(2)

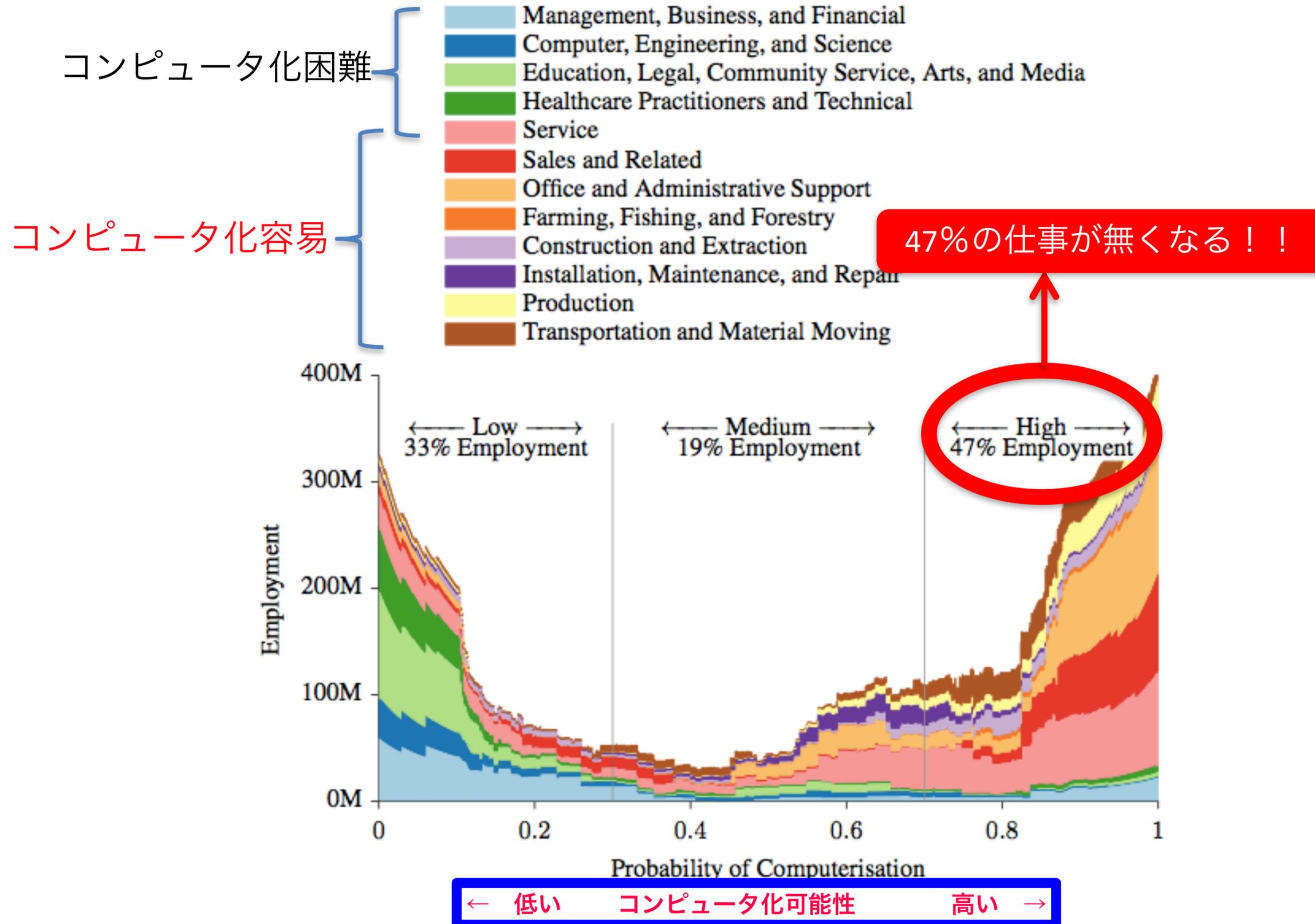
1. グローバルトレンド (3) 差異化による利益偏在のインパクト

③利益偏在が所得構造に及ぼす影響

- 均質化した世界では、「差異を生み出せる者だけが多くの取り分を確保でき、その他の労働者の取り分は減少するのではないか。
- 結果として、上位所得層に富が集中 (「差異化」による利益偏在) する傾向が強くなるのではないか。



結論は何だったか（米国の約700の業種を機械的に分析）

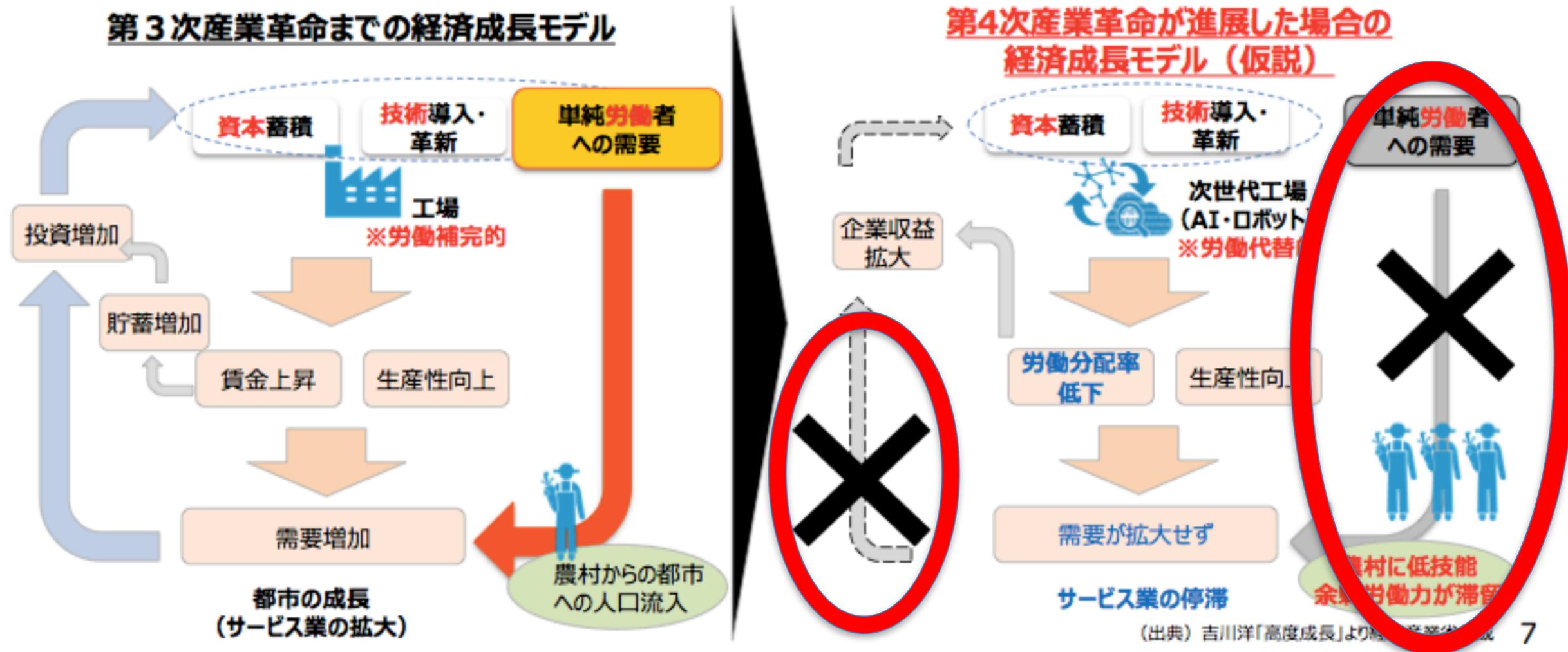


2017年のレポートより・・・(3)

1. グローバルトレンド (2) 労働代替効果のインパクト

② 労働代替効果による経済成長モデルの変化

- 第3次産業革命までは、工場で雇用が生まれ、農村から労働力が供給されることで、需要が増加し、更なる投資拡大をもたらすという経済発展モデルが存在。
- 第4次産業革命で労働代替（無人化）が進展すると、工場で雇用が生まれなため、労働力が吸収できず、従来型の経済発展の「方程式」が通用しなくなるのではないかと懸念されている。



問題解決を阻害する要素は？

(主に、経産の次官＋若手グループレポートのまとめ)

- 未だに“20世紀型”の思考がメインストリーム
- 言論の閉塞状況
- 危機意識は低く、国民生活の満足感が高い
- 自治の崩壊（自己決定の縮小＝違和感の本質）
- 欲を抑制出来ない経済環境（子どもの世界）

少しずつ出て来た先進的活動

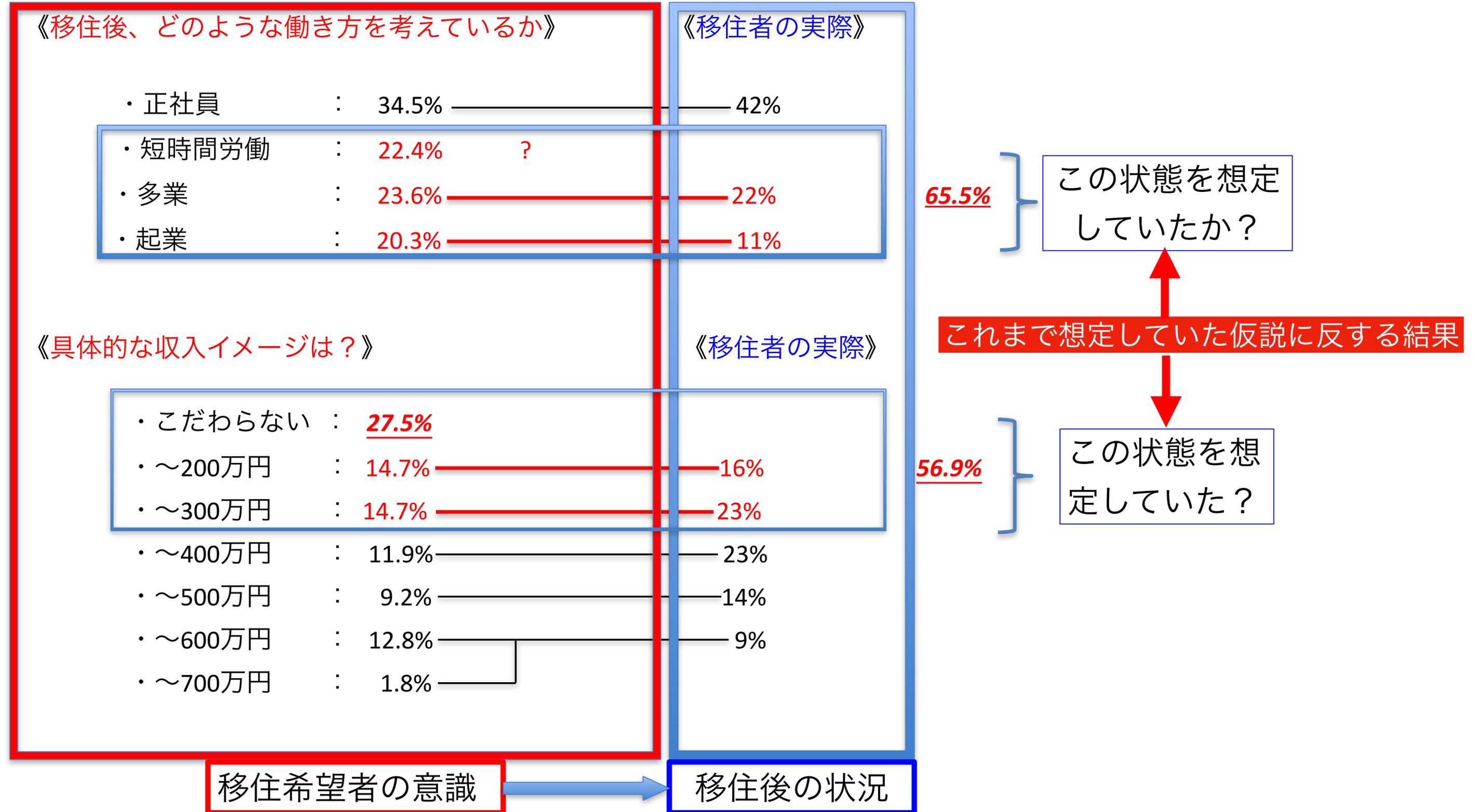
- 田舎の田舎を目指す若者達
 - 中途半端な田舎はダメ！
(これまで田舎が拒否してきたものを目指す若者)
- 「人生双六」から、多業、起業へ
 - 年収300万以下でOKが50%以上！
 - 一般就労ではなく、農＋多業、起業、パート
(敢えてリスクーな生活に挑戦する若者)
⇒ (本質的にはリスク回避か?)
- お金以外の価値の創造
 - 安心安全な食、身近なエネルギー
 - 安心出来る地域コミュニティー
 - 身体性の復活
 - 人と人、人と自然の関係性回復
(田舎が拒否してきたものに新たな価値を見出だす若者)

若者の動向が変わってきた！

(園原レポートが示す世界)

園原データから何が分かるか

(都市の若者の新しいマインドとは・・・)



さて、これからの5年～10年は・・・



さて、皆さんはこれからの社会
どう変ると思いますか？

その中で、
何が求められるのか？

自己決定の場面を拡大したい！

自分の生活は自分で決めたい、守りたい！
特に、食、エネルギーなど生活必需品はできるだけ自前で！



地域重視

それが可能な地域に、できれば住みたい！

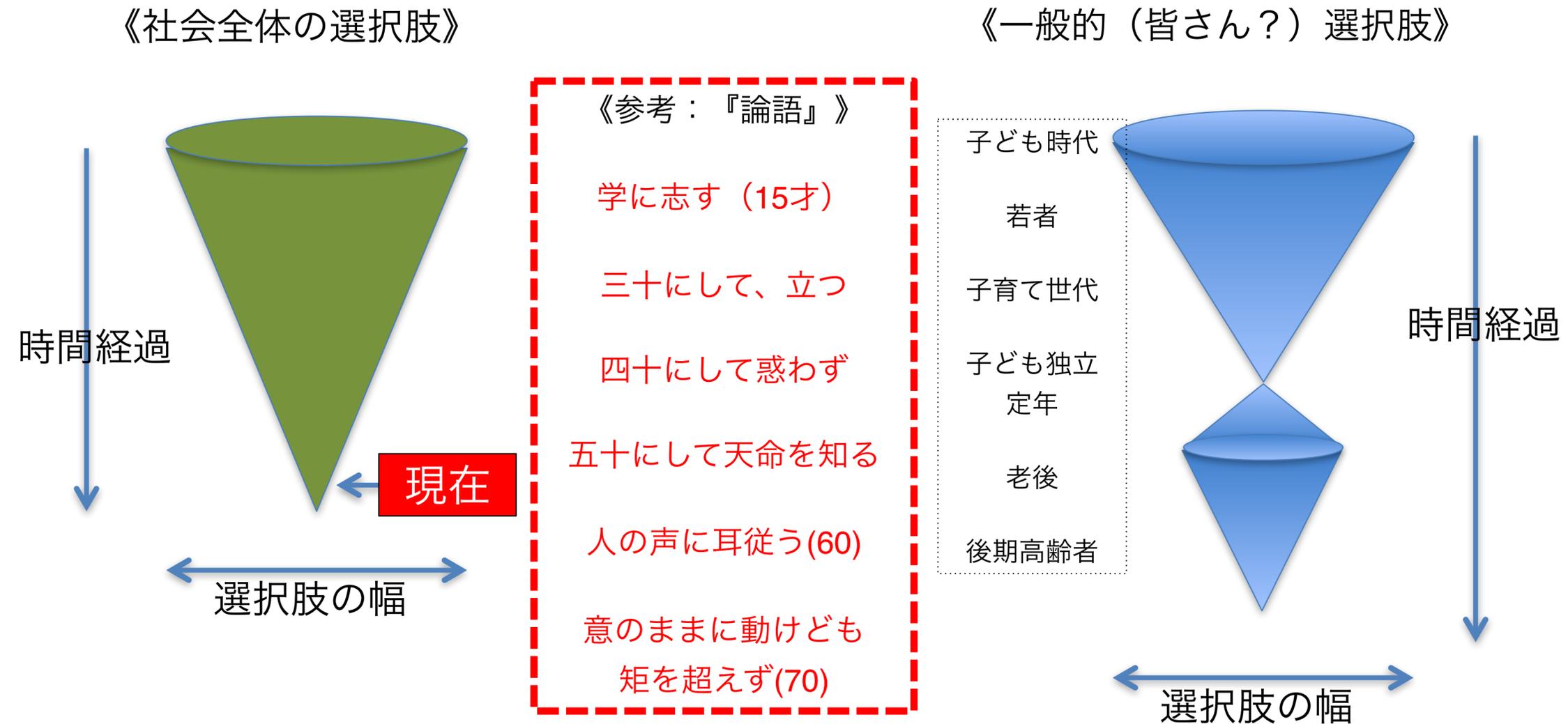
(可能性はかなり拡大 : テレワークの拡大、週休3日・・・)

そして、地域（コミュニティ）の一員として

経済成長は二の次？

国の経済成長＝誰かが決めること？＝自己決定の範囲外？？

では、皆さんにどの程度の選択肢があるか？



◆結論

- ・ 時間経過に従い選択肢は減少
- ・ 決断は早ければ早いほどいい！
（by “Natural Step”(Sweden)
（『成長の限界』（ローマクラブ）

◆結論

- ・ 普通の人は無理せず、できる範囲で！！
- ・ 思いあまった人の選択肢は無限大！！！！
（世の中結構豊かなので、死ぬことはない）

これからの人類に残された選択肢は

“Localization”くらいしかない！！

と、私は思っています。

- 決して、国民全員が田舎に住めと言っているではありません！
- しかし、現在の異常な一極集中は、あらゆる面で解消する必要があります。
- 先ずは、現在の社会構造、特に**経済構造を正しく認識**すること。
- 次に、田舎への移住を増やし、持続可能な食とエネルギーをつくり、その余剰が都市で消費される仕組みを作るべきです！
- それ以外にまともな解決策はないように思えてなりません。

ちよつとだけ、自給の経済的価値を考える
(私的体験で分かったこと)

もしもあなたが自給生活に移ると、

①食料で、50万円分 / 年

農+食(保存、調理)で、さらに50万円？

②エネルギーで、50万円分 / 年

そして

家を自分で立てれば、1,500万円分？

自分で散髪すれば、5万円 / 年？

子供の教育を自分でやれば？

タバコは、自分で巻く！

その他たくさん・・・・

我が家の食料生産

	単価	単位	数量	価格
米	600	kg	180	108,000
タマネギ	50	個	350	17,500
ジャガイモ	500	kg	100	50,000
トマト	600	kg	50	30,000
ナス	500	kg	30	15,000
ピーマン	600	kg	10	6,000
サニーレタス	800	kg	10	8,000
人参	700	kg	10	7,000
大根	100	本	30	3,000
白菜	300	個	20	6,000
小松菜	150	束	40	6,000
ホウレン草	150	束	40	6,000
空芯菜	150	束	30	4,500
キャベツ	200	個	10	2,000
菜花	150	束	30	4,500
ブロッコリー	150	個	5	750
キュウリ	40	本	20	800
苦臼	60	本	20	1,200
長ネギ	150	束	100	15,000
エシャロット	200	束	5	1,000
エンドウ	150	袋	20	3,000
ササゲ	150	束	10	1,500
ニラ	180	束	10	1,800
ニンニク	100	個	50	5,000
ズッキーニ	100	本	20	2,000
カボチャ	100	個	10	1,000

里芋	800	kg	10	8,000
クワイ	5,000	kg	0.5	2,500
サツマイモ	800	kg	10	8,000
筍	1,000	kg	4	4,000
大葉	100	束	50	5,000
唐辛子	2,000	kg	0.5	1,000
ハーブ類	200	束	10	2,000
大豆	800	kg	2	1,600
小豆	1,200	kg	5	6,000
落花巾	2,000	kg	2	4,000
椎茸	1,200	kg	2	2,400
ヒラタケ	1,200	kg	1	1,200
梅	1,000	kg	3	3,000
キウイ	100	個	500	50,000
ビワ	50	個	20	1,000
イチゴ	800	kg	0.3	240
ブルーベリー	2,000	kg	0.2	400
味噌	600	kg	20	12,000
パン	100	個	200	20,000
梅干し	3,000	kg	2	6,000
トマトソース	200	kg	3	600
ケーキ菓子類	200	個	50	10,000
合計				455,490

我が家の調理

	単価	単位	数量	価格
朝食	450	3人分	360	162,000
昼食	600	3人分	200	120,000
夕食	1,200	3人分	300	360,000
合計				642,000

食料併		455,490
調理		642,000
合計		1,097,490



アメリカ（バークレー）に2度行って、自分で輸入

総額 1,200万円

（業者に頼むと、4,000万円?）

2月～9月の8ヶ月で一応完成
今でも、少しずつメンテ、改装

- ・ 建築は、完全に素人！



さて、皆さん個人は何とかなるとして、
次なる問題は、社会をどう変えるか

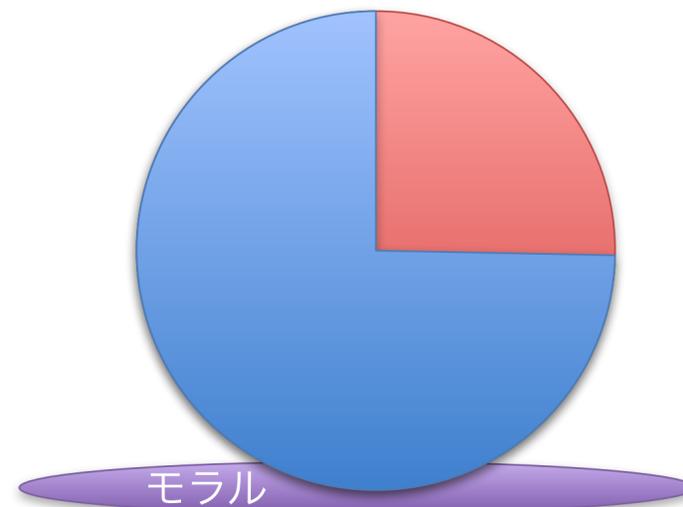
そこで問題になるのが、社会のあり方
特に、組織の意思決定のあり方

(補) Logic と Emotion

意思決定のあり方について、私が感じる大きな違和感

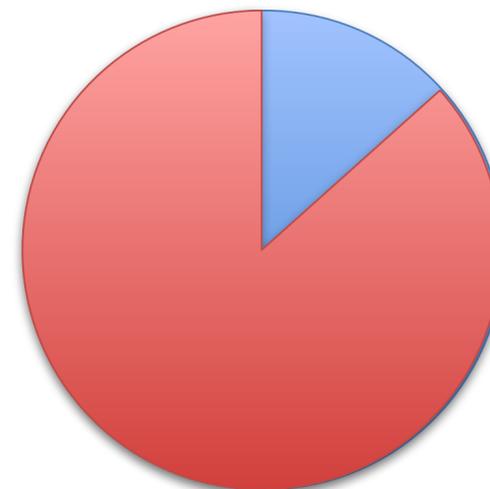


ドイツ的社会



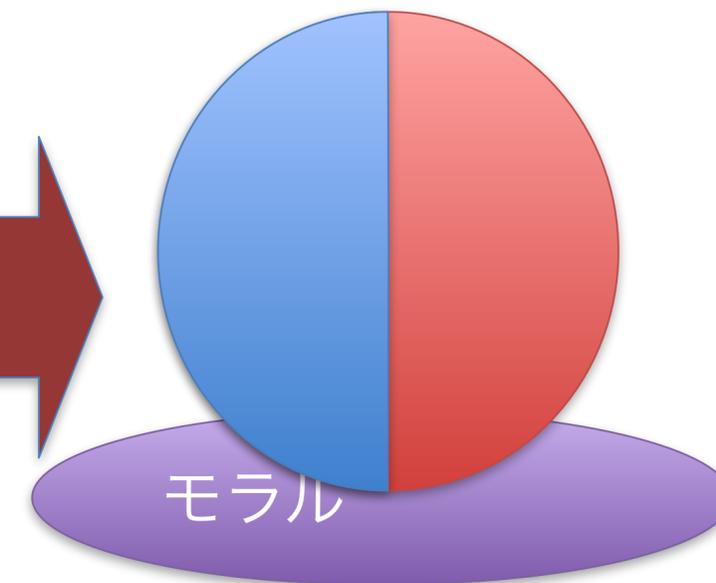
合意形成の土台はLogicに
あるという信念
ギリギリのモラル有り！

日本の社会



Logicは完全ではな
いという信念？
モラル無し！！

理想的？社会



モラルベースの意思決定
LogicとEmotionの
バランスが重要

日本の意思決定システムの歴史

- 古代 : 卑弥呼の霊能力に依存?
天皇、皇族、豪族、占い?
- 中世 : 武家社会 (征夷大將軍)
”鎌倉殿の13人”
源、北条、足利、戦国時代
- 近世 : 徳川
老中を中心とした官僚制(将軍、殿様がバカでも大丈夫なシステム)
- 近代 : 一応法治国家に
初期 : 元老 (薩長)
中期 : 原敬以降 (民意?)
- 現代 : 民主国家???? (国民は民主主義が何だか分かっていない!)
国会と官僚=江戸時代と同じ?

結局、意思決定には、常に博打的要素が存在

- より精度の高い意思決定システムが必要
- リーダーの独断ではなく、より多くの意見を取り入れた意思決定システムが民主主義?
- 「説明責任」を全うする意思決定システムがどうしても必要
(「お友達のお考え」ではなく、たとえ間違っているとしても、分かり易い「理屈」が必要)

皆さん個人だけでなく、社会を変えていこう!

今は、後で振り返れば、激動の時代です。

勇気を出して、
まず一歩、踏み出してみてください！
皆さんの一歩が社会を変えます！

ご清聴有り難うございました！